



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年8月11日

上場会社名 株式会社アップガレージ  
(URL <http://www.upgarage.com>)

(コード番号：3311 東証マザーズ)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 石田 誠  
責任者役職・氏名 専務取締役コーポレートサービス部長 三井 衛

TEL：(03) 5457-1616

1. 四半期連結財務情報の作成等に係る事項

- ① 四半期連結財務諸表の作成基準 : 中間連結財務諸表作成基準
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結（除外） 1社  
(内容)

当第1四半期連結会計期間において株式会社バックアップガレージを平成18年6月1日をもって吸収合併したことにより連結の範囲から除外しております。

- ④ 会計監査人の関与 : 有

四半期連結財務諸表については、東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

(注) 当社は、18年3月期第1四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、各項目前年同期実績及び対前期増減率については記載しておりません。

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 連結経営成績の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	994	(-)	7	(-)	9	(-)	2	(-)
18年3月期第1四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)
(参考)18年3月期	3,941	(-)	104	(-)	99	(-)	29	(-)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	171	96	170	31
18年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)18年3月期	1,754	10	1,727	18

[連結経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

(中古カー用品等の販売事業)

当第1四半期連結会計期間における当社の出店・閉店の状況は以下のとおりです。

	出店		閉店		当第1四半期末店舗数	
	直営店	フランチャイズ店	直営店	フランチャイズ店	直営店	フランチャイズ店
アップガレージ	1店	-	-	1店	18店	47店
アップガレージライダース	-	1店	-	-	1店	9店
アップガレージホイールズ	-	1店	-	-	-	1店
フィールドガレージ	-	-	-	-	1店	-

当第1四半期連結会計期間は、フランチャイズ店から直営店への転換が1店ありました。また当社の新しいブランドとして「アップガレージ ホイールズ」のフランチャイズ店1店の出店がありました。このため当第1四半期連結会計期間における店舗数は2店（「アップガレージ ライダース」1店、「アップガレージ ホイールズ」1店）の純増となっております。

その結果、当事業における売上高は993,980千円となり、営業利益は18,657千円となりました。

なお、平成18年6月1日をもって子会社の株式会社バックアップガレージを簡易合併方式により、吸収合併いたしました。

(EC事業)

当第1四半期連結会計期間は前連結会計年度に引き続き、システム開発などの諸経費が先行して発生しております。

その結果、当事業における売上高は360千円となり、営業損失は11,118千円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間における売上高は994,340千円となりました。利益につきましては、営業利益7,538千円、経常利益9,470千円、四半期純利益は2,919千円となりました。

(2) 連結財政状態の変動状況 (百万円未満切り捨て)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	1,825	786	43.1	44,965 32
18年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	1,869	759	40.7	44,826 64

(3) 連結キャッシュ・フローの状況 (百万円未満切り捨て)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	△16	△10	△42	295
18年3月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年3月期	62	△160	99	364

[連結財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、295,253千円となりました。店舗におけるたな卸資産の増加により、営業活動によるキャッシュ・フローは16,911千円の減少となりました。また、新規出店による設備投資により投資活動によるキャッシュ・フローは10,174千円の支出となりました。また、長期借入金の返済により、財務活動によるキャッシュ・フローは42,143千円の減少となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間において、営業活動の結果減少した資金は16,911千円となりました。これは、売上債権の減少38,674千円、その他負債の増加額38,095千円による資金の増加がありましたが、たな卸資産の増加66,094千円、法人税等の支払43,395千円が減少の要因となっております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間において、投資活動の結果支出した資金は10,174千円となりました。これは、新規出店による有形固定資産の取得5,661千円及び新規の不動産賃貸借契約締結に伴う敷金及び保証金の支出4,225千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間において、財務活動の結果支出した資金は42,143千円となりました。これは、長期借入金の返済38,880千円によるものです。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	2,239	31	19
通期	4,715	55	33

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 1,946円67銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

当期は、前期に引き続き景気の回復から、消費向上が期待されますが、原油価格の高騰などによるインフレへの警戒感から、個人消費が伸びないことも想定され、経営環境は引き続き厳しい状況にあることが予想されます。

このような環境下におきましても当社は事業拡大のため、店舗網の充実を行ってまいります。

業績予想につきましては、概ね予想通り推移しており、現時点におきましては連結・個別とも前回公表の中間及び通期の業績予想に変更はありません。

（注）この資料に記載されている業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいております。予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績とは異なる場合があります。従いまして、この業績予想に全面的に依存して投資等の判断を行うことは差し控えて下さい。

#### 4. 四半期連結財務諸表

##### (1) 四半期連結貸借対照表

区分	注記 番号	第8期 第1四半期連結会計期間末 (平成18年6月30日現在)		前連結会計年度末の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金		354,782		426,109	
2. 売掛金		177,776		216,451	
3. たな卸資産		656,254		590,159	
4. 前払費用		77,969		45,692	
5. 未収入金		10,007		23,688	
6. その他		28,780		31,054	
7. 貸倒引当金		△795		△441	
流動資産合計		1,304,775	71.5	1,332,713	71.3
II 固定資産					
(1) 有形固定資産	*1				
1. 建物		138,577		143,783	
2. 工具器具備品		76,563		78,405	
3. その他		61,616		62,999	
有形固定資産合計		276,757	15.1	285,188	15.3
(2) 無形固定資産		88,778	4.9	93,666	5.0
(3) 投資その他の資産					
1. 敷金保証金		154,355		155,825	
3. その他		1,147		1,845	
投資その他の資産合計		155,503	8.5	157,670	8.4
固定資産合計		521,038	28.5	536,524	28.7
資産合計		1,825,814	100.0	1,869,238	100.0

区分	注記 番号	第8期 第1四半期連結会計期間末 (平成18年6月30日現在)		前連結会計年度末の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金		57,615		50,370	
2. 短期借入金		100,000		100,000	
3. 1年以内返済予定の 長期借入金		125,200		140,200	
4. 1年以内償還予定の 社債		14,000		14,000	
5. 未払金		122,205		91,964	
6. 未払費用		12,849		17,064	
7. 未払法人税等		7,223		43,506	
8. 賞与引当金		7,951		9,430	
9. その他	*2	17,488		14,004	
流動負債合計		464,534	25.4	480,541	25.7
II 固定負債					
1. 社債		21,000		21,000	
2. 長期借入金		494,480		518,360	
3. その他		59,678		62,986	
固定負債合計		575,158	31.5	602,346	32.2
負債合計		1,039,693	56.9	1,082,888	57.9
(少数株主持分)					
少数株主持分		—		26,448	1.4
(資本の部)					
I 資本金		—		267,760	14.3
II 資本剰余金		—		286,655	15.4
III 利益剰余金		—		205,486	11.0
資本合計		—		759,901	40.7
負債、少数株主持分及び 資本合計		—		1,869,238	100.0

区分	注記 番号	第8期 第1四半期連結会計期間末 (平成18年6月30日現在)		前連結会計年度末の 要約連結貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金		268,330	14.7	—	
2. 資本剰余金		287,225	15.8	—	
3. 利益剰余金		208,405	11.4	—	
株主資本合計		763,960	41.9	—	
II 少数株主持分		22,159	1.2	—	
純資産合計		786,120	43.1	—	
負債純資産合計		1,825,814	100.0	—	

## (2) 四半期連結損益計算書

区分	注記 番号	第8期 第1四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高		994,340	100.0	3,941,459	100.0
II 売上原価		486,739	48.9	2,045,221	51.9
売上総利益		507,601	51.1	1,896,237	48.1
III 販売費及び一般管理費	*1	500,063	50.3	1,791,970	45.5
営業利益		7,538	0.8	104,267	2.6
IV 営業外収益					
1. 受取利息		3		14	
2. 受取手数料		3,331		12,036	
3. 有価証券売却益		-		1,748	
4. 受取保険金		837		3,832	
5. その他		1,957	0.6	3,413	0.5
V 営業外費用					
1. 支払利息		4,133		17,558	
2. 社債発行費償却		-		1,026	
3. 有価証券売却損		-		6,168	
4. その他		63	0.4	1,108	0.6
経常利益		9,470	1.0	99,449	2.5
VI 特別損失					
1. 固定資産除却損		-		307	
2. 固定資産売却損		-		1,240	
3. 店舗閉鎖損失		-	-	35,673	0.9
税金等調整前四半期 (当期) 純利益		9,470	1.0	62,228	1.6
法人税、住民税及び 事業税		7,371		54,056	
法人税等還付額		-		△3,279	
法人税等調整額		3,468	1.1	△7,092	1.1
少数株主損失		4,289	0.4	11,051	0.3
当期純利益		2,919	0.3	29,595	0.8

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書及び四半期連結剰余金計算書

四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期連結会計期間（自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
平成18年3月31日残高	267,760	286,655	205,486	759,901
当四半期の変動額				
新株予約権の行使による新株の発行	570	570		1,140
四半期純利益			2,919	2,919
株主資本以外の項目の当四半期の変動額（純額）				
当四半期の変動額合計	570	570	2,919	4,059
平成18年6月30日残高	268,330	287,225	208,405	763,960

（単位：千円）

	少数株主持分	純資産合計
平成18年3月31日残高	26,448	786,350
当四半期の変動額		
新株予約権の行使による新株の発行		1,140
四半期純利益		2,919
株主資本以外の項目の当四半期の変動額（純額）	(4,289)	(4,289)
当四半期の変動額合計	(4,289)	(229)
平成18年6月30日残高	22,159	786,120

四半期連結剰余金計算書

	前連結会計年度の 連結剰余金計算書 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
区分	金額(千円)
(資本剰余金の部)	
I 資本剰余金期首残高	284,375
II 資本剰余金増加高	
1. 新株予約権の行使による 新株の発行	2,280
III 資本剰余金期末残高	286,655
(利益剰余金の部)	
I 利益剰余金期首残高	175,890
II 利益剰余金増加高	
1. 当期純利益	29,595
III 利益剰余金期末残高	205,486

## (4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	注記 番号	第8期	前連結会計年度の要約連結
		第1四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	キャッシュ・フロー計算書 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
		金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期)純利益		9,470	62,228
減価償却費		14,092	62,296
その他償却費		6,115	17,984
賞与引当金の減少額		△1,478	△3,768
貸倒引当金の減少額		353	441
受取利息及び受取配当 金		△3	△14
支払利息		4,133	17,558
有価証券売却益		—	△1,748
有価証券売却損		—	6,168
固定資産除却損		—	307
固定資産売却損		—	1,240
店舗閉鎖損失		—	35,673
社債発行費償却		—	1,026
売上債権の減少(△増 加)額		38,674	△40,948
たな卸資産の増加額		△66,094	△52,048
その他資産の増加額		△19,578	△14,006
仕入債務の増加(△減 少)額		7,245	△5,212
その他負債の増加額		38,095	62
小計		31,027	87,240
利息及び配当金の受取 額		3	14
利息の支払額		△4,547	△17,266
法人税等の還付額		—	10,562
法人税等の支払額		△43,395	△18,457
営業活動によるキャッシ ュ・フロー		△16,911	62,092

		第8期 第1四半期会計期間 (自 平成18年4月 1日 至 平成18年6月30日)	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出		△902	△46,607
定期預金の戻入による収入		3,000	—
有価証券の売却による収入 (純額)		—	△4,420
有形固定資産の取得による支出		△5,661	△71,725
有形固定資産の売却による収入		—	2,425
無形固定資産の取得による支出		△2,252	△17,125
敷金保証金等の支払による支出		△4,225	△26,300
敷金保証金等の返還収入		5,520	23,250
店舗閉鎖に伴う支出		△5,682	△19,093
その他		30	△444
投資活動によるキャッシュ・フロー		△10,174	△160,041
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入		—	350,000
短期借入金の返済による支出		—	△350,000
長期借入れによる収入		—	300,558
長期借入金の返済による支出		△38,880	△217,496
社債の償還による支出		—	△14,000
新株予約権の行使による株式の発行による収入		1,140	4,560
少数株主への株式の発行による収入		—	37,500
割賦購入未払金の返済		△4,403	△11,966
財務活動によるキャッシュ・フロー		△42,143	99,156
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—	—
V 現金及び現金同等物の増加 (△減少) 額		△69,229	1,207
VI 現金及び現金同等物の期首残高		364,483	363,276
VII 現金及び現金同等物の期末残高		295,253	364,483



項目	第8期 第1四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
(3)重要な繰延資産の処理 方法	<p>② 無形固定資産 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。</p> <p>① 新株発行費 支出時に全額費用処理しております。</p>	<p>② 無形固定資産 同左</p> <p>① 新株発行費 同左</p>
(4)重要な引当金の計上基 準	<p>① 貸倒引当金 売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>② 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、当第1四半期連結会計期間に負担すべき支給見込額を計上しております。</p>	<p>② 社債発行費 商法施行規則の規定する最長期間で均等償却しております。</p> <p>① 貸倒引当金 同左</p>
(5)重要なリース取引の処 理方法	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p>	<p>② 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、当期に負担すべき支給見込額を計上しております。</p> <p>同左</p>
(6)重要なヘッジ会計の方 法	<p>(1)ヘッジ会計の方法 金利スワップについては、特例処理の要件を満たしておりますので、特例処理を採用しております。</p> <p>(2)ヘッジ手段とヘッジ対象 (ヘッジ手段) (ヘッジ対象) 金利スワップ 借入金の利息</p> <p>(3)ヘッジ方針 借入金の金利変動リスクを回避する目的で金利スワップ取引を行っており、ヘッジ対象の識別は個別契約毎に行っております。</p>	<p>(1)ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(2)ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>(3)ヘッジ方針 同左</p>

項目	第8期 第1四半期連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
	(4) ヘッジ有効性評価の方法 金利スワップの特例処理 の要件を満たしているので 第1四半期決算日における有 効性の評価を省略しており ます。	(4) ヘッジ有効性評価の方法 金利スワップの特例処理 の要件を満たしているので 決算日における有効性の評 価を省略しております。
(7)その他四半期連結(連 結)財務諸表作成の基 本となる重要な事項	消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計 処理は税抜方式によっており ます。	消費税等の会計処理 同左
7. 四半期連結キャッシ ュ・フロー計算書(連 結キャッシュフロー・ 計算書)における資金 の範囲	手許現金、要求払預金及び取得 日から3ヶ月以内に満期日の到 来する流動性の高い容易に換金 可能であり、かつ、価値の変動 について僅少なリスクしか負わ ない短期的な投資であります。	同左

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

第8期 第1四半期連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
(貸借対照表の純資産の部の表示 に関する会計基準等) 当第1四半期会計期間より「貸借対 照表の純資産の部の表示に関する 会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照 表の純資産の部の表示に関する会 計基準等の適用指針」(企業会計基 準適用指針第8号 平成17年12月9 日)を適用しております。 従来の資本の部の合計に相当する 金額は763,960千円であります。	(固定資産の減損に係る会計基準) 当連結会計年度より、固定資産の減 損に係る会計基準(「固定資産の減損 に係る会計基準の設定に関する意見 書」(企業会計審議会 平成14年8月9 日))及び「固定資産の減損に係る会 計基準の適用指針」(企業会計基準適 用指針第6号 平成15年10月31日)を 適用しております。 これによる損益に与える影響はあ りません。

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

第8期 第1四半期会計期間末 (平成18年6月30日現在)	前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)
* 1 有形固定資産の減価償却累計額 287,812千円	* 1 有形固定資産の減価償却累計額 273,956千円
* 2 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、流動負債のその他に含めて表示しております。	* 2 _____
3 債務保証の金額 フランチャイジーの金融機関からの借入に対する債務保証が13百万円あります。	3 債務保証の金額 フランチャイジーの金融機関からの借入に対する債務保証が15百万円あります。

(四半期連結損益計算書関係)

第8期 第1四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
* 1 販売費一般管理費のうち主要な費目及び金額は次の通りであります。(単位:千円) 給与及び諸手当 147,191 賞与引当金繰入額 6,841 地代家賃 88,450	* 1 販売費一般管理費のうち主要な費目及び金額は次の通りであります。(単位:千円) 給与及び諸手当 566,440 賞与引当金繰入額 14,847 地代家賃 339,153

(四半期連結株主資本等変動計算書関係)

当第1四半期連結会計期間(自平成18年4月1日至平成18年6月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数(株)	当第1四半期連結 会計期間増加株式 数(株)	当第1四半期連結 会計期間減少株式 数(株)	当第1四半期連結 会計期間末株式数 (株)
発行済株式				
普通株式(注1)	16,952	38		16,990
合計	16,952	38		16,990

(注) 普通株式の発行済株式総数の増加38株は、新株予約権の権利行使による新株の発行による増加であります。

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

第8期 第1四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
現金及び現金同等物の第1四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成18年6月30日現在)	現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成18年3月31日現在)
現金及び預金勘定 354,782千円	現金及び預金勘定 426,109千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金 △59,529千円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金 △61,626千円
現金及び現金同等物 295,253千円	現金及び現金同等物 364,483千円

(リース取引関係)

第8期 第1四半期連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月 30日)	前連結会計年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月 31日)																																																																																				
<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第1四半期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却累計額相当額</th> <th style="text-align: center;">第1四半期末残高相当額</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">11,926</td> <td style="text-align: right;">10,534</td> <td style="text-align: right;">1,391</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">4,200</td> <td style="text-align: right;">2,520</td> <td style="text-align: right;">1,680</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">4,732</td> <td style="text-align: right;">2,287</td> <td style="text-align: right;">2,445</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">6,830</td> <td style="text-align: right;">796</td> <td style="text-align: right;">6,033</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料第1四半期末残高相当額等 未経過リース料第1四半期末残高相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内</td> <td style="text-align: right;">5,044千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">7,688千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right;">12,733千円</td> </tr> </table> <p>(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">1,569千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">1,384千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">223千円</td> </tr> </table> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については利息法によっております。</p> <p>2. オペレーティングリース取引</p> <p>未経過リース料</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内</td> <td style="text-align: right;">1,128千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">1,411千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right;">2,540千円</td> </tr> </table> <p>(減損損失について) リース資産に配分された減損損失はありません。</p>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	第1四半期末残高相当額		千円	千円	千円	建物	11,926	10,534	1,391	機械装置	4,200	2,520	1,680	車両運搬具	4,732	2,287	2,445	工具器具備品	6,830	796	6,033	1年内	5,044千円	1年超	7,688千円	合計	12,733千円	支払リース料	1,569千円	減価償却費相当額	1,384千円	支払利息相当額	223千円	1年内	1,128千円	1年超	1,411千円	合計	2,540千円	<p>1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>(1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額相当額</th> <th style="text-align: center;">減価償却累計額相当額</th> <th style="text-align: center;">期末残高相当額</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">11,926</td> <td style="text-align: right;">9,938</td> <td style="text-align: right;">1,987</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">4,200</td> <td style="text-align: right;">2,310</td> <td style="text-align: right;">1,890</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">4,732</td> <td style="text-align: right;">2,050</td> <td style="text-align: right;">2,681</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">15,997</td> <td style="text-align: right;">9,622</td> <td style="text-align: right;">6,374</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 未経過リース料期末残高相当額等 未経過リース料期末残高相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内</td> <td style="text-align: right;">5,725千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">8,549千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right;">14,274千円</td> </tr> </table> <p>(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額及び支払利息相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">6,597千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">5,849千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">775千円</td> </tr> </table> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左</p> <p>(5) 利息相当額の算定方法 同左</p> <p>2. オペレーティングリース取引</p> <p>未経過リース料</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年内</td> <td style="text-align: right;">1,128千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">1,693千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right;">2,822千円</td> </tr> </table> <p>(減損損失について) リース資産に配分された減損損失はありません。</p>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額		千円	千円	千円	建物	11,926	9,938	1,987	機械装置	4,200	2,310	1,890	車両運搬具	4,732	2,050	2,681	工具器具備品	15,997	9,622	6,374	1年内	5,725千円	1年超	8,549千円	合計	14,274千円	支払リース料	6,597千円	減価償却費相当額	5,849千円	支払利息相当額	775千円	1年内	1,128千円	1年超	1,693千円	合計	2,822千円
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	第1四半期末残高相当額																																																																																		
	千円	千円	千円																																																																																		
建物	11,926	10,534	1,391																																																																																		
機械装置	4,200	2,520	1,680																																																																																		
車両運搬具	4,732	2,287	2,445																																																																																		
工具器具備品	6,830	796	6,033																																																																																		
1年内	5,044千円																																																																																				
1年超	7,688千円																																																																																				
合計	12,733千円																																																																																				
支払リース料	1,569千円																																																																																				
減価償却費相当額	1,384千円																																																																																				
支払利息相当額	223千円																																																																																				
1年内	1,128千円																																																																																				
1年超	1,411千円																																																																																				
合計	2,540千円																																																																																				
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額																																																																																		
	千円	千円	千円																																																																																		
建物	11,926	9,938	1,987																																																																																		
機械装置	4,200	2,310	1,890																																																																																		
車両運搬具	4,732	2,050	2,681																																																																																		
工具器具備品	15,997	9,622	6,374																																																																																		
1年内	5,725千円																																																																																				
1年超	8,549千円																																																																																				
合計	14,274千円																																																																																				
支払リース料	6,597千円																																																																																				
減価償却費相当額	5,849千円																																																																																				
支払利息相当額	775千円																																																																																				
1年内	1,128千円																																																																																				
1年超	1,693千円																																																																																				
合計	2,822千円																																																																																				

(有価証券関係)

第8期 第1四半期連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
該当事項はありません。	同左

(デリバティブ取引関係)

第8期 第1四半期連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年6月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
該当事項はありません。 なお、金利スワップ取引を行って おりますが、ヘッジ会計を適用し ておりますので注記の対象から除 いております。	同左

## (セグメント情報)

## a.事業の種類別セグメント情報

当四半期連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

	中古カー用品等の販売(千円)	EC事業(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	993,980	360	994,340	—	994,340
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	2,852	2,852	△2,852	—
計	993,980	3,212	997,193	△2,852	994,340
営業費用	975,323	14,331	989,654	△2,852	986,802
営業利益	18,657	△11,118	7,538	—	7,538

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は商品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業区分に属する主要な商品又は役務

事業区分	主要商品又は役務の内容
中古カー用品等の販売	中古カー用品「アップガレージ」、中古バイク用品「アップガレージライダーズ」並びに「フィールドガレージ」の直営店舗での販売並びにこれら事業のフランチャイズ事業から発生する加盟金、ロイヤリティ等の収入
EC事業	リサイクル商材の流通を目的としたオンラインショッピングモール事業から発生する加盟金、広告収入、取扱手数料等

前連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

	中古カー用品等の販売(千円)	EC事業(千円)	計(千円)	消去又は全社(千円)	連結(千円)
I 売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,941,459	—	3,941,459	—	3,941,459
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	27	—	27	△27	—
計	3,941,487	—	3,941,487	△27	3,941,459
営業費用	3,808,571	28,648	3,837,220	△27	3,837,192
営業利益	132,915	△28,648	104,267	—	104,267

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は商品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業区分に属する主要な商品又は役務

事業区分	主要商品又は役務の内容
中古カー用品等の販売	中古カー用品「アップガレージ」、中古バイク用品「アップガレージライダーズ」並びに「フィールドガレージ」の直営店舗での販売並びにこれら事業のフランチャイズ事業から発生する加盟金、ロイヤリティ等の収入
EC事業	リサイクル商材の流通を目的としたオンラインショッピングモール事業から発生する加盟金、広告収入、取扱手数料等

## b.所在地別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)及び前連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)において本邦以外の国または地域に所在する連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

## c.海外売上高

当第1四半期連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)及び当連結会計年度(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)において、海外売上高がないため、該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

第8期 第1四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
1株当たり純資産額 44,965.32円	1株当たり純資産額 44,826.64円
1株当たり 四半期純利益金額 171.96円	1株当たり当期純利益 1,754.10円
潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益金額 170.31円	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益 1,727.18円

(注) 1株当たり四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	第8期 第1四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
1株当たり四半期(当期)純利益		
四半期(当期)純利益(千円)	2,919	29,595
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期(当期)純利益(千円)	2,919	29,595
普通株式の期中平均株式数(株)	16,978	16,872
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額		
四半期(当期)純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	165	263
(うち転換社債(株))	(—)	(—)
(うち新株予約権(株))	(165)	(263)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

第8期 第1四半期連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
該当事項はありません。	<p>簡易合併</p> <p>当社は、平成18年3月28日開催の取締役会決議により、平成18年6月1日を合併期日として、株式会社バックアップガレージ（当社100%子会社）を簡易合併方式により吸収合併し、会社統合いたしました。</p> <p>(1) 合併の方式</p> <p>株式会社アップガレージを存続会社とする吸収合併方式で、株式会社バックアップガレージは解散いたしました。</p> <p>(2) 合併期日及び合併登記</p> <p>平成18年6月1日</p> <p>(3) 合併比率</p> <p>株式会社バックアップガレージは全株式を株式会社アップガレージが保有していることから、新株式の発行は行いません。</p> <p>(4) 合併交付金</p> <p>株式会社アップガレージによる合併交付金の支払は行いません。</p>

第8期 第1四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)																																
	<p>(5) 財産の引継</p> <p>株式会社アップガレージは、合併期日において、株式会社バックアップガレージの資産及び負債並びに権利義務の一切を引き継ぎました。</p> <p>なお、株式会社バックアップガレージの平成18年5月31日現在の資産、負債及び資本の額は次のとおりであります。</p> <p>株式会社バックアップガレージ</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table border="1" data-bbox="587 696 975 1279"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売掛債権</td> <td>39,923</td> </tr> <tr> <td>棚卸資産</td> <td>13,184</td> </tr> <tr> <td>その他の流動資産</td> <td>12,676</td> </tr> <tr> <td>流動資産計</td> <td>65,784</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td>2,789</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>固定資産計</td> <td>2,910</td> </tr> <tr> <td>資産合計</td> <td>68,695</td> </tr> <tr> <td>買掛債務</td> <td>31,658</td> </tr> <tr> <td>その他の流動負債</td> <td>2,805</td> </tr> <tr> <td>流動負債計</td> <td>34,463</td> </tr> <tr> <td>固定負債計</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>負債合計</td> <td>34,463</td> </tr> <tr> <td>資本合計</td> <td>34,231</td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額	売掛債権	39,923	棚卸資産	13,184	その他の流動資産	12,676	流動資産計	65,784	有形固定資産	2,789	無形固定資産	86	投資その他の資産	35	固定資産計	2,910	資産合計	68,695	買掛債務	31,658	その他の流動負債	2,805	流動負債計	34,463	固定負債計	-	負債合計	34,463	資本合計	34,231
科目	金額																																
売掛債権	39,923																																
棚卸資産	13,184																																
その他の流動資産	12,676																																
流動資産計	65,784																																
有形固定資産	2,789																																
無形固定資産	86																																
投資その他の資産	35																																
固定資産計	2,910																																
資産合計	68,695																																
買掛債務	31,658																																
その他の流動負債	2,805																																
流動負債計	34,463																																
固定負債計	-																																
負債合計	34,463																																
資本合計	34,231																																



## 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（個別）

平成18年8月11日

上場会社名 株式会社アップガレージ

(コード番号：3311 東証マザーズ)

(URL <http://www.upgarage.com/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 石田 誠 TEL：(03) 5457— 1616

責任者役職・氏名 専務取締役コーポレートサービス部長  
三井 衛

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 四半期財務諸表の作成基準 : 中間財務諸表作成基準  
 ② 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 ③ 会計監査人の関与 : 有

四半期財務諸表については、東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

### 2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

#### (1) 経営成績の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	965	△2.9	14	△54.9	15	△51.8	6	△2.9
18年3月期第1四半期	994	—	32	—	32	—	6	—
(参考)18年3月期	3,773		122		117		39	

	1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭
19年3月期第1四半期	397	37
18年3月期第1四半期	413	59
(参考)18年3月期	2,368	12

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

#### (2) 財政状態の変動状況 (百万円未満切り捨て)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	1,789	791	44.2	46,604 58
18年3月期第1四半期	1,859	732	39.4	43,578 98
(参考)18年3月期	1,797	769	42.8	45,404 30

### 3. 平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	2,199	68	31
通期	4,646	111	51

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 3,008円 49銭

上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

4. 配当状況

・現金配当

	1株当たり配当金（円）		
	中間期末	期末	年間
18年3月期	0	0	0
19年3月期（実績）	—	—	—
19年3月期（予想）	0	0	0

5. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

区分	注記 番号	第7期 第1四半期会計期間末 (平成17年6月30日現在)		第8期 第1四半期会計期間末 (平成18年6月30日現在)		前事業年度末の 要約貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
1. 現金及び預金		510,046		295,702		347,126	
2. 売掛金		170,709		177,449		201,504	
3. 商品		544,938		661,811		583,718	
4. 前払費用		63,985		79,567		44,787	
5. 未収入金		19,621		9,679		21,245	
6. その他		32,596		26,155		27,675	
7. 貸倒引当金		△357		△795		△441	
流動資産合計		1,341,541	72.1	1,249,570	69.8	1,225,615	68.2
II 固定資産							
(1) 有形固定資産	*1						
1. 建物		128,662		138,577		143,783	
2. 工具器具備品		84,009		75,790		78,312	
3. その他		65,193		61,616		60,053	
有形固定資産合計		277,866		275,984		282,149	
(2) 無形固定資産		63,586		50,642		54,374	
(3) 投資その他の資産							
1. 敷金保証金		153,806		152,467		153,902	
2. 関係会社株式		20,000		60,000		80,000	
3. その他		2,247		1,147		1,845	
投資その他の資産合計		176,054		213,615		235,747	
固定資産合計		517,507	27.8	540,242	30.2	572,271	31.8
III 繰延資産		770	0.1	—	—	—	—
資産合計		1,859,818	100.0	1,789,812	100.0	1,797,887	100.0

区分	注記 番号	第7期 第1四半期会計期間末 (平成17年6月30日現在)		第8期 第1四半期会計期間末 (平成18年6月30日現在)		前事業年度末の 要約貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)							
I 流動負債							
1. 買掛金		58,090		57,615		39,511	
2. 短期借入金		200,000		100,000		100,000	
3. 1年以内返済予定の 長期借入金		182,868		125,200		140,200	
4. 1年以内償還予定の 社債		14,000		14,000		14,000	
5. 未払金		113,300		110,021		83,757	
6. 未払費用		18,085		12,849		17,064	
7. 未払法人税等		9,133		7,178		40,155	
8. 賞与引当金		12,039		7,951		9,430	
9. その他	*2	16,417		17,061		12,888	
流動負債合計		623,936	33.5	451,878	25.3	457,008	25.4
II 固定負債							
1. 社債		35,000		21,000		21,000	
2. 長期借入金		431,680		494,480		518,360	
3. その他		37,075		30,641		31,825	
固定負債合計		503,755	27.1	546,121	30.5	571,185	31.8
負債合計		1,127,691	60.6	998,000	55.8	1,028,193	57.2
(資本の部)							
I 資本金							
		265,480	14.3	—	—	267,760	14.9
II 資本剰余金							
1. 資本準備金		284,375		—		286,655	
資本剰余金合計		284,375	15.3	—	—	286,655	15.9
III 利益剰余金							
(1) 任意積立金							
1. 特別償却準備金		518		—		518	
(2) 四半期(当期)未処分 利益		181,753		—		214,760	
利益剰余金合計		182,271	9.8	—	—	215,278	12.0
資本合計		732,126	39.4	—	—	769,693	42.8
負債・資本合計		1,859,818	100.0	—	—	1,797,887	100.0

区分	注記 番号	第7期 第1四半期会計期間末 (平成17年6月30日現在)		第8期 第1四半期会計期間末 (平成18年6月30日現在)		前事業年度末の 要約貸借対照表 (平成18年3月31日現在)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(純資産の部)							
I 株主資本							
1. 資本金		—	—	268,330	15.0	—	—
2. 資本剰余金							
資本準備金		—	—	287,225	—	—	—
資本剰余金合計		—	—	287,225	16.0	—	—
3. 利益剰余金							
(1) その他の利益剰余金							
特別償却準備金		—	—	316	—	—	—
繰越利益剰余金		—	—	235,940	—	—	—
利益剰余金合計		—	—	236,256	13.2	—	—
株主資本合計		—	—	791,811	44.2	—	—
II 評価・換算差額等		—	—	—	—	—	—
純資産合計		—	—	791,811	44.2	—	—
負債純資産合計		—	—	1,789,812	100.0	—	—

## (2) 四半期損益計算書

区分	注記 番号	第7期 第1四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日)		第8期 第1四半期会計期間 (自 平成18年4月 1日 至 平成18年6月30日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)	
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高		994,561	100.0	965,318	100.0	3,773,255	100.0
II 売上原価		508,586	51.1	471,848	48.9	1,916,092	50.8
売上総利益		485,974	48.9	493,470	51.1	1,857,162	49.2
III 販売費及び一般管理費		453,085	45.6	478,637	49.6	1,735,121	46.0
営業利益		32,889	3.3	14,833	1.5	122,040	3.2
IV 営業外収益	*1	4,161	0.4	5,154	0.5	21,006	0.6
V 営業外費用	*2	4,287	0.4	4,197	0.4	25,862	0.7
経常利益		32,762	3.3	15,789	1.6	117,184	3.1
VI 特別損失	*3	22,971	2.3	-	-	37,220	1.0
税引前四半期(当期) 純利益		9,791	1.0	15,789	1.6	79,964	2.1
法人税、住民税及び 事業税		4,287		6,444		49,339	
法人税等還付額		-		-		△3,279	
法人税等調整額		△1,444	0.3	2,598	0.9	△6,051	1.1
四半期(当期)純利 益		6,948	0.7	6,746	0.7	39,955	1.0
前期繰越利益		174,805		-		174,805	
四半期(当期) 未処分利益		181,753		-		214,760	

## (3) 四半期株主資本等変動計算書

当第1四半期会計期間（自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日）

(単位：千円)

	株主資本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		利益剰余 金合計	
		資本準備 金	資本剰余金 合計	その他剰余金			
				特別償却 準備金	繰越利益 剰余金		
平成18年3月31日 残高	267,760	286,655	286,655	518	214,760	215,278	769,693
当四半期会計期間の 変動額							
新株予約権の行使 による新株の発行	570	570	570				1,140
四半期純利益					6,746	6,746	6,746
合併による増加					14,231	14,231	14,231
その他				△201	201		
当四半期会計期間の 変動額合計	570	570	570	△201	21,179	20,978	22,118
平成18年6月30日 残高	268,330	287,225	287,225	316	235,940	236,256	791,811

(単位：千円)

	評価・換算差額等	純資産合計
平成18年3月31日残高	—	769,693
当四半期会計期間の変動額		
新株予約権の行使による新株 の発行		1,140
四半期純利益		6,746
合併による増加		14,231
株主資本以外の項目の当四半期 の変動額（純額）		
当四半期会計期間の変動額合計		22,118
平成18年6月30日残高	—	791,811

## (4) 四半期キャッシュ・フロー計算書

		第7期 第1四半期会計期間 (自 平成17年4月 1日 至 平成17年6月30日)
区分	注記 番号	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益		9,791
貸倒引当金増加額		357
減価償却費		14,327
その他償却費		3,913
賞与引当金の減少額		△1,159
受取利息及び受取配当金		△1
支払利息		3,916
社債発行費償却		256
固定資産除却損		299
固定資産売却損		1,240
店舗閉鎖損失		21,424
売上債権の増加額		△17,380
たな卸資産の増加額		△11,342
その他資産の増加額		△22,117
仕入債務の増加額		11,897
その他負債の増加額		19,777
小計		35,199
利息及び配当金の受取額		1
利息の支払額		△3,723
法人税等の支払額		△4,125
営業活動によるキャッシュ・フロー		27,351

		第7期 第1四半期会計期間 (自 平成17年4月 1日 至 平成17年6月30日)
区分	注記 番号	金額 (千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出		△1,774
有形固定資産の売却による収入		2,425
無形固定資産の取得による支出		△14,712
敷金保証金等の支払による支出		△10,021
定期預金の預入による支出		△901
店舗閉鎖に伴う支出		△5,883
その他		20
投資活動によるキャッシュ・フロー		△30,847
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入		200,000
短期借入金の返済による支出		△100,000
長期借入れによる収入		100,155
長期借入金の返済による支出		△61,508
割賦購入未払金の返済		△2,283
財務活動によるキャッシュ・フロー		136,364
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—
V 現金及び現金同等物の増加額		132,868
VI 現金及び現金同等物の期首残高		361,259
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高		494,127

四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	第7期 第1四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日)	第8期 第1四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)	前事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
1. 資産の評価基準及び評価方法	<p>(1)有価証券</p> <p>①売買目的有価証券 時価法(売却原価は、移動平均法により算出)</p> <p>②子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法</p> <p>(2)デリバティブ 時価法</p> <p>(3)たな卸資産</p> <p>①商品 個別法に基づく原価法を採用しております。</p> <p>②貯蔵品 最終仕入原価法を採用しております。</p>	<p>(1)有価証券</p> <p>①売買目的有価証券 同左</p> <p>②子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法</p> <p>(2)デリバティブ 同左</p> <p>(3)たな卸資産</p> <p>①商品 個別法に基づく原価法を採用しております。ただし、店舗用消耗品につきましては、最終仕入原価法を採用しております。</p> <p>②貯蔵品 同左</p>	<p>(1)有価証券</p> <p>①売買目的有価証券 同左</p> <p>②子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法</p> <p>(2)デリバティブ 同左</p> <p>(3)たな卸資産</p> <p>①商品 個別法に基づく原価法を採用しております。</p> <p>②貯蔵品 同左</p>
2. 固定資産の減価償却の方法	<p>(1)有形固定資産</p> <p>定率法(ただし、建物(附属設備を除く)については定額法)を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <p>建物及び構築物 3～45年 機械装置 13～15年 車両運搬具 2～6年 工具器具備品 2～10年</p> <p>(2)無形固定資産</p> <p>自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。</p>	<p>(1)有形固定資産</p> <p>定率法(ただし、建物(附属設備を除く)については定額法)を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <p>建物及び構築物 3～45年 機械装置 13～15年 車両運搬具 2～6年 工具器具備品 4～10年</p> <p>(2)無形固定資産 同左</p>	<p>(1)有形固定資産 同左</p> <p>(2)無形固定資産 同左</p>
3. 繰延資産の処理方法	<p>_____</p> <p>(2) 社債発行費 商法施行規則の規定する最長期間(3年)で均等償却しております。</p>	<p>(1) 新株発行費 支出時に全額費用処理しております。</p> <p>_____</p>	<p>(1) 新株発行費 同左</p> <p>(2) 社債発行費 商法施行規則の規定する最長期間(3年)で均等償却しております。</p>

項目	第7期 第1四半期会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	第8期 第1四半期会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	前事業年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
4. 引当金の計上基準	<p>(1) 貸倒引当金 売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、当第1四半期会計期間に負担すべき支給見込額を計上しております。</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p>	<p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、当期に負担すべき支給見込額を計上しております。</p>
5. リース取引の処理方法	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p>	同左	同左
6. ヘッジ会計の方法	<p>(1) ヘッジ会計の方法 金利スワップについては、特例処理の要件を満たしておりますので、特例処理を採用しております。</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 (ヘッジ手段) (ヘッジ対象) 金利スワップ 借入金の利息</p> <p>(3) ヘッジ方針 借入金の金利変動リスクを回避する目的で金利スワップ取引を行っており、ヘッジ対象の識別は個別契約毎に行っております。</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 金利スワップの特例処理の要件を満たしているので第1四半期決算日における有効性の評価を省略しております。</p>	<p>(1) ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>(3) ヘッジ方針 同左</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 同左</p>	<p>(1) ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>(3) ヘッジ方針 同左</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 金利スワップの特例処理の要件を満たしているので決算日における有効性の評価を省略しております。</p>

項目	第7期 第1四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日)	第8期 第1四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)	前事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
7. 四半期キャッシュ・フロー計算書(キャッシュ・フロー計算書)における資金の範囲	四半期キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。	—	—
8. その他四半期財務諸表(財務諸表)作成のための基本となる重要な事項	(1) 消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。	(1) 消費税等の会計処理 同左	(1) 消費税等の会計処理 同左

#### 重要な事項の変更

第7期 第1四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日)	第8期 第1四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)	前事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
—	(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等) 当第1四半期会計期間より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。 従来の資本の部の合計に相当する金額は791,811千円であります。 なお、中間財務諸表等規則の改正により、当第1四半期会計期間における四半期貸借対照表の純資産の部については、改正後の中間財務諸表等規則により作成しております。	(固定資産の減損に係る会計基準) 当事業年度より、固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日)を適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

第7期 第1四半期会計期間末 (平成17年6月30日現在)	第8期 第1四半期会計期間末 (平成18年6月30日現在)	前事業年度末 (平成18年3月31日現在)
* 1 有形固定資産の減価償却累計額 227,316千円	* 1 有形固定資産の減価償却累計額 287,705千円	* 1 有形固定資産の減価償却累計額 273,829千円
* 2 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、流動負債のその他に含めて表示していません。	* 2 消費税等の取扱い 同左	* 2 _____
3 債務保証 フランチャイジーの金融機関からの借入に対する債務保証が21百万円あります。	3 偶発債務 (1) 債務保証 フランチャイジーの金融機関からの借入に対する債務保証が13百万円あります。 (2) 経営指導念書 子会社である株式会社リーワネットのリース会社への支払債務に対して経営指導念書を差し入れており、その金額は42百万円あります。	3 偶発債務 (1) 債務保証 フランチャイジーの金融機関からの借入に対する債務保証が15百万円あります。 (2) 経営指導念書 子会社である株式会社リーワネットのリース会社への支払債務に対して経営指導念書を差し入れており、その金額は44百万円あります。

(四半期損益計算書関係)

第7期 第1四半期会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	第8期 第1四半期会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	前事業年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
* 1 営業外収益の主要な項目及び金額は次のとおりであります。 受取利息 1千円 受取手数料 2,763千円	* 1 営業外収益の主要な項目及び金額は次のとおりであります。 受取利息 1千円 受取手数料 3,331千円	* 1 営業外収益の主要な項目及び金額は次のとおりであります。 受取利息 9千円 受取手数料 12,036千円 受取保険金 3,832千円
* 2 営業外費用の主要な項目及び金額は次のとおりであります。 支払利息 3,916千円	* 2 営業外費用の主要な項目及び金額は次のとおりであります。 支払利息 4,133千円	* 2 営業外費用の主要な項目及び金額は次のとおりであります。 支払利息 17,558千円
* 3 特別損失の内容は固定資産の除却によるもの並びに直営店の閉店により発生した損失です。	* 3 _____	* 3 特別損失の内容は固定資産の除却及び売却によるもの並びに直営店の閉店により発生した損失です。
4 減価償却実施額は次のとおりであります。 有形固定資産 14,327千円 無形固定資産 3,638千円	4 減価償却実施額は次のとおりであります。 有形固定資産 13,875千円 無形固定資産 3,818千円	4 減価償却実施額は次のとおりであります。 有形固定資産 62,518千円 無形固定資産 15,199千円

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

第7期 第1四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日)	
現金及び現金同等物の第1四半期末 残高と四半期貸借対照表に掲記され ている科目の金額との関係 (平成17年6月30日現在)	
現金及び預金勘定	510,046千円
預入期間が3ヶ月を超 える定期預金	△15,919千円
現金及び現金同等物	<u>494,127千円</u>

## (リース取引関係)

第7期 第1四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日)	第8期 第1四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)	前事業年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)																																																																				
1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第1四半期末残高相当額	1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第1四半期末残高相当額	1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額																																																																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">取得価額相当額</th> <th style="width: 15%;">減価償却累計額相当額</th> <th style="width: 15%;">第1四半期末残高相当額</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">11,926</td> <td style="text-align: right;">8,149</td> <td style="text-align: right;">3,776</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">4,200</td> <td style="text-align: right;">1,680</td> <td style="text-align: right;">2,520</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">4,732</td> <td style="text-align: right;">1,340</td> <td style="text-align: right;">3,391</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">9,167</td> <td style="text-align: right;">8,403</td> <td style="text-align: right;">763</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	第1四半期末残高相当額		千円	千円	千円	建物	11,926	8,149	3,776	機械装置	4,200	1,680	2,520	車両運搬具	4,732	1,340	3,391	工具器具備品	9,167	8,403	763	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">取得価額相当額</th> <th style="width: 15%;">減価償却累計額相当額</th> <th style="width: 15%;">第1四半期末残高相当額</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">11,926</td> <td style="text-align: right;">10,534</td> <td style="text-align: right;">1,391</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">4,200</td> <td style="text-align: right;">2,520</td> <td style="text-align: right;">1,680</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">4,732</td> <td style="text-align: right;">2,287</td> <td style="text-align: right;">2,445</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	第1四半期末残高相当額		千円	千円	千円	建物	11,926	10,534	1,391	機械装置	4,200	2,520	1,680	車両運搬具	4,732	2,287	2,445	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;">取得価額相当額</th> <th style="width: 15%;">減価償却累計額相当額</th> <th style="width: 15%;">期末残高相当額</th> </tr> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> <th style="text-align: center;">千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">11,926</td> <td style="text-align: right;">9,938</td> <td style="text-align: right;">1,987</td> </tr> <tr> <td>機械装置</td> <td style="text-align: right;">4,200</td> <td style="text-align: right;">2,310</td> <td style="text-align: right;">1,890</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td style="text-align: right;">4,732</td> <td style="text-align: right;">2,050</td> <td style="text-align: right;">2,681</td> </tr> <tr> <td>工具器具備品</td> <td style="text-align: right;">9,167</td> <td style="text-align: right;">9,167</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table>		取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額		千円	千円	千円	建物	11,926	9,938	1,987	機械装置	4,200	2,310	1,890	車両運搬具	4,732	2,050	2,681	工具器具備品	9,167	9,167	-
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	第1四半期末残高相当額																																																																			
	千円	千円	千円																																																																			
建物	11,926	8,149	3,776																																																																			
機械装置	4,200	1,680	2,520																																																																			
車両運搬具	4,732	1,340	3,391																																																																			
工具器具備品	9,167	8,403	763																																																																			
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	第1四半期末残高相当額																																																																			
	千円	千円	千円																																																																			
建物	11,926	10,534	1,391																																																																			
機械装置	4,200	2,520	1,680																																																																			
車両運搬具	4,732	2,287	2,445																																																																			
	取得価額相当額	減価償却累計額相当額	期末残高相当額																																																																			
	千円	千円	千円																																																																			
建物	11,926	9,938	1,987																																																																			
機械装置	4,200	2,310	1,890																																																																			
車両運搬具	4,732	2,050	2,681																																																																			
工具器具備品	9,167	9,167	-																																																																			
(2) 未経過リース料第1四半期末残高相当額  <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">5,846千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">6,634千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">12,481千円</td> </tr> </table>	1年内	5,846千円	1年超	6,634千円	合計	12,481千円	(2) 未経過リース料第1四半期末残高相当額等 未経過リース料第1四半期末残高相当額  <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">3,791千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">2,843千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">6,634千円</td> </tr> </table>	1年内	3,791千円	1年超	2,843千円	合計	6,634千円	(2) 未経過リース料期末残高相当額等 未経過リース料期末残高相当額  <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">1年内</td> <td style="text-align: right;">4,488千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">3,384千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">7,873千円</td> </tr> </table>	1年内	4,488千円	1年超	3,384千円	合計	7,873千円																																																		
1年内	5,846千円																																																																					
1年超	6,634千円																																																																					
合計	12,481千円																																																																					
1年内	3,791千円																																																																					
1年超	2,843千円																																																																					
合計	6,634千円																																																																					
1年内	4,488千円																																																																					
1年超	3,384千円																																																																					
合計	7,873千円																																																																					
(3) 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額  <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">1,689千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">1,501千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">188千円</td> </tr> </table>	支払リース料	1,689千円	減価償却費相当額	1,501千円	支払利息相当額	188千円	(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額及び支払利息相当額  <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">1,179千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">1,042千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">136千円</td> </tr> </table>	支払リース料	1,179千円	減価償却費相当額	1,042千円	支払利息相当額	136千円	(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額及び支払利息相当額  <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">6,077千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">5,393千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">684千円</td> </tr> </table>	支払リース料	6,077千円	減価償却費相当額	5,393千円	支払利息相当額	684千円																																																		
支払リース料	1,689千円																																																																					
減価償却費相当額	1,501千円																																																																					
支払利息相当額	188千円																																																																					
支払リース料	1,179千円																																																																					
減価償却費相当額	1,042千円																																																																					
支払利息相当額	136千円																																																																					
支払リース料	6,077千円																																																																					
減価償却費相当額	5,393千円																																																																					
支払利息相当額	684千円																																																																					
(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左	(4) 減価償却費相当額の算定方法 同左																																																																				
(5) 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については利息法によっております。	(5) 利息相当額の算定方法 同左	(5) 利息相当額の算定方法 同左																																																																				

第7期 第1四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日)	第8期 第1四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)	前事業年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)
2. オペレーティングリース取引 未経過リース料 1年内 1,128千円 1年超 2,540千円 合計 3,669千円	2. オペレーティングリース取引 未経過リース料 1年内 1,128千円 1年超 1,411千円 合計 2,540千円 (減損損失について) リース資産に配分された減損損失は ありません。	2. オペレーティングリース取引 未経過リース料 1年内 1,128千円 1年超 1,693千円 合計 2,822千円 (減損損失について) リース資産に配分された減損損失は ありません。

(有価証券関係)

第7期 第1四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年6月30日)	第8期 第1四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)	前事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)
該当事項はありません。	同左	同左

(デリバティブ取引関係)

第7期 第1四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年6月30日)
該当事項はありません。 なお、金利スワップ取引を行って おりますが、ヘッジ会計を適用し ておりますので注記の対象から除 いております。

(持分法損益等)

前四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月 30日)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

<p>第7期 第1四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日)</p>	<p>第8期 第1四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)</p>	<p>前事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)</p>
<p>平成17年7月8日開催の取締役会において、オンラインショッピングモールの運営を目的として子会社の設立を決議いたしました。概要は次のとおりです。</p> <p>(1) 名称 株式会社リーワンネット</p> <p>(2) 事業内容 中古品に特化した形でのオンラインショッピングモール運営</p> <p>(3) 資本の額 97,500千円</p> <p>(4) 設立の時期 平成17年7月19日</p> <p>(5) 取得する株式の数 1,200株</p> <p>(6) 取得価額 60,000千円</p> <p>(7) 持分比率 61.5%</p>	<p>該当事項はありません。</p>	<p>簡易合併</p> <p>当社は、平成18年3月28日開催の取締役会決議により、平成18年6月1日を合併期日として、株式会社バックアップガレージ(当社100%子会社)を簡易合併方式により吸収合併し、会社統合いたしました。</p> <p>(1) 合併の方式 株式会社アップガレージを存続会社とする吸収合併方式で、株式会社バックアップガレージは解散いたしました。</p> <p>(2) 合併期日及び合併登記 平成18年6月1日</p> <p>(3) 合併比率 株式会社バックアップガレージは全株式を株式会社アップガレージが保有していることから、新株式の発行は行いません。</p> <p>(4) 合併交付金 株式会社アップガレージによる合併交付金の支払は行いません。</p>

第7期 第1四半期会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 6月30日)	第8期 第1四半期会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)	前事業年度 (自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日)																																
		<p>(5) 財産の引継</p> <p>株式会社アップガレージは、合併期日において、株式会社バックアップガレージの資産及び負債並びに権利義務の一切を引き継ぎました。</p> <p>なお、株式会社バックアップガレージの平成18年5月31日現在の資産、負債及び資本の額は次のとおりであります。</p> <p>株式会社バックアップガレージ</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table border="1" data-bbox="1062 757 1453 1346"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>売掛債権</td> <td>39,923</td> </tr> <tr> <td>棚卸資産</td> <td>13,184</td> </tr> <tr> <td>その他の流動資産</td> <td>12,676</td> </tr> <tr> <td>流動資産計</td> <td>65,784</td> </tr> <tr> <td>有形固定資産</td> <td>2,789</td> </tr> <tr> <td>無形固定資産</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>固定資産計</td> <td>2,910</td> </tr> <tr> <td>資産合計</td> <td>68,695</td> </tr> <tr> <td>買掛債務</td> <td>31,658</td> </tr> <tr> <td>その他の流動負債</td> <td>2,805</td> </tr> <tr> <td>流動負債計</td> <td>34,463</td> </tr> <tr> <td>固定負債計</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>負債合計</td> <td>34,463</td> </tr> <tr> <td>資本合計</td> <td>34,231</td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額	売掛債権	39,923	棚卸資産	13,184	その他の流動資産	12,676	流動資産計	65,784	有形固定資産	2,789	無形固定資産	86	投資その他の資産	35	固定資産計	2,910	資産合計	68,695	買掛債務	31,658	その他の流動負債	2,805	流動負債計	34,463	固定負債計	-	負債合計	34,463	資本合計	34,231
科目	金額																																	
売掛債権	39,923																																	
棚卸資産	13,184																																	
その他の流動資産	12,676																																	
流動資産計	65,784																																	
有形固定資産	2,789																																	
無形固定資産	86																																	
投資その他の資産	35																																	
固定資産計	2,910																																	
資産合計	68,695																																	
買掛債務	31,658																																	
その他の流動負債	2,805																																	
流動負債計	34,463																																	
固定負債計	-																																	
負債合計	34,463																																	
資本合計	34,231																																	